

第2回日本医用マススペクトル学会西部会

日時：平成29年7月22日（土）午前10時45分～

会場：メルパルク京都 4階研修室

京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13

Tel 075-352-7444（代）

当番世話人：五十嵐一雄（一般社団法人医薬分析協会）

会費：1000円（学生は無料。学生証をお持ち下さい。）

懇親会費：2000円（ホテルグランヴィア京都にて午後5時30分から懇親会を開催いたします。ぜひご参加ください。）

プログラム

10:00 受付開始

10:45 開会挨拶：妹尾 洋（愛知医科大学）

10:50～11:30 一般講演 座長 妹尾 洋（愛知医科大学）

「HD 交換質量分析法を用いた α -PVT の主要代謝経路の探索」

掛橋秀直（大阪府警科捜研化学）

「UPLC-MS/MS を用いた血漿中 batrachotoxin および epibatidine 濃度の同時定量」

小川匡之（愛知医科大学法医学）

11:30～12:00 幹事会

12:00～13:00 昼食

13:00～13:40 一般講演 座長 浅井清文（名古屋市立大学医学部）

「グリア細胞におけるエンドカンナビノイドシグナリングに対するドーパミン曝露の影響」

越智 拓（藤田保健衛生大学医学部法医学）

「高精度キラルメタボロミクスの開発とアルツハイマー患者分析への応用」

高山卓大（静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府）

13:40～14:20 一般講演 座長 中西豊文（大阪医科大学）

「レギュレーション規制下でのバイオアナリシス」

野田 巧（立命館大学大学院薬学研究科臨床分析化学 / 小野薬品株）

「MALDI-TOF MS を利用した血液培養迅速同定へのアプローチ」

東山智宣（淀川キリスト教病院 臨床検査課）

14:20～15:00 一般講演 座長 糟谷史代（神戸学院大学薬学部）

「光開裂性分子を用いた質量分析イメージングの取り組み」

武井史郎（浜松医科大学細胞分子解剖学）

「シベレスタットを投与した極低出生体重児のアシルカルニチン変動」
後藤佳奈（名古屋市立大学大学院薬学研究科病院薬剤学）

15:00～15:15 休憩

15:15～16:00 企業講演 座長 五十嵐一雄（一般社団法人医薬分析協会）

「LC-MS/MSによる臨床検査の海外および国内動向とサーモフィッシャーの取り組みについて」
窪田雅之（サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 CMDマーケティング部）

16:00～16:45 特別講演 座長 五十嵐一雄（一般社団法人医薬分析協会）

「認知症の病理組織をターゲットとしたメタボロミクスの応用」
井之上浩一（立命館大学大学院薬学研究科臨床分析化学）

16:45 閉会挨拶

17:30～19:00 懇親会（ホテルグランヴィア京都 2F カフェレストラン ル・タン）

○第2回西部会は、若い研究者の研究内容紹介および交流を中心にプログラムを組みました。どうか積極的ご参加いただき、活発なご討論ができること願っております（当番世話人）。

○ご講演について：ご講演スライドはすべてWindows版Office Power Pointで作成し、そのファイルが保存されたUSBメモリーをご持参ください。会場に設置されたパソコンをご使用ください。

○参加費(1,000円)、懇親会費(2,000円)は当日会場受付でお支払いください。なお、懇親会については参加人数に限りがありますので、参加希望者は早めに(7月10日締め切り)医薬分析協会 (info@median-lab.jp)までお知らせください。

支部長 妹尾 洋（愛知医科大学） 事務局 愛知医科大学法医学講座
Tel:0561-62-3111（代表） Fax:0561-63-8120 E-mail:jsbmsw@aichi-med-u.ac.jp

